

3. 東京都立特別支援学校

東京都は特別支援学校（知的障害・肢体不自由等）を設置しています。これらの学校の特色は、一人ひとりの障害の種類や程度、発達の状態を考え、個別指導計画に基づき、個人差に応じたきめ細かな指導を行い能力の伸長を図ります。そのため、少人数の学級編成となっています。また、通学時の負担軽減のため、スクールバスの運行も行っています。

（以下、【東京都の就学相談案内（東京都教育委員会）】より抜粋）

視覚障害 特別支援学校

触覚による観察力や点字等による表現能力、歩行能力の向上を図るために、教材・教具や教育機器の活用等様々な工夫によって、効果的な学習指導を行っています。

- 葛飾盲学校：全域
- 久我山青光学園：全域

聴覚障害 特別支援学校

聴覚の活用、発音・発語・読話などのコミュニケーションの指導を教育活動全般で行うとともに、基礎的・基本的な学力の定着を図る指導を行っています。

- 大塚ろう学校：全域
- 中央ろう学校：全域

肢体不自由 特別支援学校

健康の維持・増進に努めるとともに、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するため、指導内容・方法の工夫、自助具や情報機器の活用、専門家等と連携した指導を行っています。家庭・病院・施設等を訪問して指導する「訪問学級」もあります。

- 光明学園：赤坂、元赤坂、北青山、南青山、六本木、麻布十番、元麻布、西麻布、南麻布
- 城南特別支援学校：上記以外

病弱 特別支援学校

病弱部門では基礎的・基本的な学力の定着・伸長を図るとともに、病気の自己管理や健康の保持・増進等への意識を高めるための指導を行っています。健康が回復すれば、地域の学校へ戻ります。

- 光明学園：全域

知的障害 特別支援学校

基本的生活習慣の確立、体づくり、言語や数量に関する学習、表現力を高める学習等を大切にしています。

- 臨海青海特別支援学校：
愛宕、芝浦、西新橋、海岸、白金台、白金、浜松町、港南、新橋、東新橋、芝、芝大門、高輪、三田、芝公園、台場、虎ノ門1丁目、3丁目
- 青山特別支援学校：上記以外

対象となる障害の程度の目安 → 33ページ
東京都立特別支援学校一覧 → 4ページ

副籍制度 地域指定校との交流

副籍制度とは、都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の区市町村立小・中学校（地域指定校）に副次的な籍（副籍）をもち、直接的な交流や間接的な交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持・継続を図る取組のことです。

「間接的な交流」児童・生徒の障害の状況などに応じて、学校・学級便りや手紙等の交換等

「直接的な交流」東京都立特別支援学校の児童・生徒が地域指定校の授業や行事に参加する等

※ 具体的にどのような交流を行うかは、児童・生徒の発達や障害の状況などに応じて、各学校とも検討しながら進めていきます。

参照：副籍ガイドブック（改訂版）東京都教育委員会 令和6年2月



特別支援学校（知的障害）の授業例

日常生活の指導 着替え、排せつ、食事、係活動など生活や学習の基本となる力を身に付けます。

生活単元学習 自立的な生活に必要な事柄を実際的・総合的に学習します。

社会性の学習 対人関係や社会生活に関する行動について学びます（自閉症学級）。

自立活動 体の動き・手指の操作やコミュニケーション等について学びます。

【特別支援学校小学部（知的障害）の時間割の例】

月			火			水			木			金		
知的	自閉	重度	知的	自閉	重度	知的	自閉	重度	知的	自閉	重度	知的	自閉	重度
日常生活の指導														
体育														
国語・算数	国語・算数	自立活動	国語・算数	国語・算数	自立活動	国語・算数	国語・算数	自立活動	国語・算数	国語・算数	自立活動	国語・算数	国語・算数	自立活動
生活単元学習			図画工作			音楽			体育			生活単元学習		
生活単元学習			国語・算数	社会性	国語・算数	国語・算数			国語・算数	社会性	国語・算数	生活単元学習		
日常生活の指導														
給食・日常生活の指導・休憩														
日常生活の指導			国語	国語	国語・算数	日常生活の指導			生活単元学習			日常生活の指導		
下校			生活単元学習			下校			生活単元学習			下校		

※上記は一例になります。実際には就学予定の学校に詳細をご確認ください。